

西高ニュース

発行所

〒704-8112
岡山市東区西大寺
上2-1-17

西大寺高校
総務課

(086)942-4150

落ち着いて出来た

第5回地域一斉防災訓練

地域一斉防災訓練が、西大寺高校、西大寺中学校、学芸館高校を会場に、10月31日（月）3限目行われた。西大寺保育園、西大寺幼稚園、西大寺中学校、西大寺高校HR委員、消防署、警察、岡山市東区役所、地域住民の参加があった。45分で金山（学芸館高校）に全員避難できた。



訓練の講評を聞く参加者

参加したHR委員の感想文紹介

3年T・S君

この訓練に参加して命を運ぶ大切さを痛感した。担架でおばあさんを運んだ時、8人でも支えきれないほど重かった。皆で

ひとつの命を運んだときの団結感を忘れないようにしようと思った。

1年M・Sさん

津波が西大寺に到着するのに3時間かかるらしいので落ち着いて逃げることを意識していこうと思った。実際に避難したり、講評を聞いて人ごとだと思っはいけないことを改めて感じた。

1年T・Uさん
地震の放送があつてから、早めに行動して、住民の皆様の安全を確保することが大切だと思った。担架で住民の人を運ぶのはきつかったけれど、自分でも地域に貢献できるとなると、肌で感じることもできて、いい経験になった。

3年M・Y君
車いすの一人を避難させるだけでも大変でした。今日はあまり時間がかからなかったけれど、地域の方々全員を避難させるととても時間がかかりそうなので準備が大切だと思った。

1年K・U君
担架に人が乗るとあんなに重たいと思っていなかったためとても驚いた。実際にこのような大災害が起きると、もつと負傷

者が出ると思うし、担架を何回も運ぶという場面が増えると思うので、その時のために今日この経験ができ、とても良かったと感じた。幸い、岡山市に津波が来るのは地震が起きてから、3時間ありということなので、しっかり落ち着いて対処していこうと思った。

1年S・M君

地域の人たちと訓練という場で関わってみて思ったことは、こういった危ない状況の時こそ会話というものが大切なのだという事。運んでいる時に、コミュニケーションをとって、とてもいい雰囲気になった。特に、お年寄りには怖いときに会話をすると良いと思った。

2年S・S君

9時50分に地震速報が流れ、西大寺中学校には10時前に到着することができていた。そこから金



中学生が園児を誘導

山まで高齢者の方を運ぶが、やはりずっと運んでいくことはとても苦しかった。今日は、一つの担架に8人だったため交代しながら運んでくれたのだが実際の事を考えて見ると、自分のことで一杯の中、他人を助けようというのを考えている人は少ないと思う。そんな中で、自分たちのような高校生など、ある程度力のある人がやると良いと思う。こう思えたのは、やはり実際経験したからだと思う。いざとなつたとき、慌てることなく自分たちが中心となつて地域の人たちを避難させていけるようにしたい。



車椅子を金山に誘導

2年K・Aさん

私は、初めてこのような本格的な地域との合同防災訓練に参加した。今までは教室から体育館やグラウンドへ避難していたので、グラウンドからの避難はどうしたらいいのか分からなかった。今日の訓練は良い経験になった。地域の人や中学生と一緒に避難することで、自分の避難経路を知ることができた。避難するまでに時間がかかって



よく目立つのぼり旗

いた。もし本当に津波が来たら大変だと思っただけで、岡山に津波が来るまで約3時間あると知って安心した。南海トラフ地震が起こった時にはもつと多くのけが人や病人がいると思うので、みんな協力して少しでも早く避難できたらいいなと思った。

2年K・S君

先日、鳥取地震が発生したとき、岡山も震度3の地震が発生し、学校が揺れて、その時、すぐ机の下に隠れたのですが、揺れが収まった後どうすればいいのかわからなかった。しかし、今日のように学校だけでなく地域の方々と一緒に防災訓練をすることで揺れが収まった後どこに逃げればいいのか、どうすればいいのかなど少しは分かったこともあると思うので、防災訓練というものは本当に大切なことだなと思った。

グラウンドに避難した地域住民



だと思うので、声を掛け合おうと思います。建物の造りやトイレの位置、水道のある場所を覚えて少しでも混雑しないようにしたいです。また、西大寺高校は階段や段差が多いので、足腰の悪い高齢の人などをサポートしたいと思う。困っている人がいれば気がついた人が率先して助けようと思う。

1年N・K君

災害時は避難してくる人も混乱していると考えられるので、少しでも、その混乱がなくなるように声かけや、少しでも気が楽になるような事をしていけたら良いと思っっている。冷静に判断することを目標に頑張りたい。

3年F・Mさん

本校が避難場所になつ

8分26秒で西高グラウンドに避難できた



避難指示があつて、8分26秒で生徒全員がグラ

1年Y・Yさん

もし災害があつたら、食事の面、トイレの面、物資の面など、様々なことが問題になると思いますが。西大寺高校は、社会貢献活動をしていて、人の役に立つことが全校生徒でできるはず。私はボランティアとして、その時にできることを積極的に人の役に立ちたいです。

2年K・Aさん

自分たちも避難してきた人もみんな怖くて不安

担架での搬送準備中



たら、私たちが在校生が一番正しい判断をし、落ち着く必要があると思ひます。避難されてきた方をどこへ座らせてあげるか、掲示板の設置場所、倒壊しそうな物をどこへ移動するのかなど、今からでも考えられることは沢山あると思う。HR委員兼防災リーダーのような考え方ももう少し強く持つていこうと思っ

さらに、津波対策として、2階以上の避難教室に移動した後、HRで防災学習をした。その内容は、グループ討議を通じて防災意識向上を目的にしたものだ。「被災者」「災害ボランティア」「高校生」という立場にたつて、災害時において想定される事態への対応を、考えさせる内容になっている。グループの中でいろんな意見が活発に出ていた。